

月 日 午 前 後 時 分 受付

婚姻届

平成 年 月 日 届出

愛媛県松山市長殿

受理 平成 年 月 日 第 号	愛媛県松山市長印					
送付 平成 年 月 日 第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通 知

記入の注意

- 鉛筆や消えるペンで書かないでください。
- この届書を本籍地でない役場に出すときは、戸籍謄本が必要ですから、あらかじめ用意してください。
- 日曜日や祝日でも届けることができます。
- 婚姻する方が未成年のときは父母の同意が必要です。
- 署名は必ず本人が婚姻する前の氏名で自署、押印してください。
- 届け出られた事項は、人口動態調査（統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管）にも用いられます。
- ※1 「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
- ※2 父母がいま婚姻しているときは、母の氏は書かないで、名だけを書いてください。（養父母についても同じ）
- ※3 □にはあてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。
外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくれますので、希望する本籍を書いてください。
- ※4 再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。（内縁のものはふくまれません）

証 人	
署 押 名 印	印
生 年 月 日	大正・昭和 年 月 日 平成・西暦
住 所	番地 番 号
本 籍	番地 番

(1) 氏 名	夫 になる 人		妻 になる 人	
	氏 名	氏 名	氏 名	氏 名
生 年 月 日	大正・昭和 年 月 日 平成・西暦		大正・昭和 年 月 日 平成・西暦	
(2) 住 所 (住民登録をして いるところ)	番地 番 号		番地 番 号	
	(アパート・マンション名)		(アパート・マンション名)	
(3) 本 籍	世帯主 の氏名		世帯主 の氏名	
	番地 番		番地 番	
父 母 の 氏 名 父 母 と の 続 き 柄 (他の養父母は その他の欄に 書いてください)	父	続 き 柄	父	続 き 柄
	母	男	母	女
(4) 婚 姻 後 の 夫 婦 の 氏 ・ 新 し い 本 籍	☐ 夫の氏 新本籍(左の☑の氏の人が入籍の筆頭者となっているときは書かないでください)			
	☐ 妻の氏	番地 番		
(5) 同 居 を 始 め た と き	平成 年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)			
(6) 初 婚 ・ 再 婚 の 別	☐ 初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年 月 日)		☐ 初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年 月 日)	
(7) 同 居 を 始 め る 前 の 夫 妻 の そ れ ぞ れ の 世 帯 の お も な 仕 事 と	夫	妻	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯	
	夫	妻	2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯	
(8) 夫 妻 の 職 業	夫	妻	3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が 1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5）	
	夫	妻	4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界帯（日々また は1年未満の契約の雇用者は5）	
そ の 他	5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯			
届 出 人	6. 仕事をしている者のいない世帯			
夫	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)			
妻	夫の職業	妻の職業		
夫	印			
妻	印			

夫	☐免 ☐旅 ☐住 ☐その他 ☐無 ()
不受理	☐有 ☐無
通知	☐有 ☐無
妻	☐免 ☐旅 ☐住 ☐その他 ☐無 ()
不受理	☐有 ☐無
通知	☐有 ☐無
使 者	☐免 ☐旅 ☐住 ☐その他 ☐無 ()
通知	平成 年 月 日

受 付 帳
受付帳調査
住民票調査
戸籍決裁

住 定 日
夫 昭和 年 月 日 平成
妻 昭和 年 月 日 平成

連絡先	夫 ()
	妻 ()

※1
※2
※3
※4

